

1 組織単体の強化

論点① 役員の責任体制

- ・役員の、運営者・雇用主としての責任の理解・自覚
- ・受益者である保護者が支援員の雇用主であるという、いびつな関係

論点② 支援員の処遇改善、人材確保

- ・労災保険や雇用保険、社会保険などの労働条件の整備
- ・処遇改善のための財源
- ・支援員の認定研修の改善
- ・潜在的な従事希望者の発掘

論点③ 保育の質の向上

- ・研修への参加

論点④ 保護者の理解、関心

- ・支援員の業務内容に対する理解
- ・クラブ運営への関わり
- ・保護者への情報発信

2 ネットワークの構築

論点⑤ 地域との連携

- ・学校や、地域の教育プログラムとの連携
- ・地域の特色を活かした活動

論点⑥ クラブ間の連携

- ・市内や他の地域の優良クラブを知ることの重要性
- ・雇用条件や住民との関係性の地域差による運営統合の困難さ

論点⑦ 行政との連携

- ・実施主体としての自治体の責任(例:岡山市公益財団法人への委託)
- ・運営をサポートする機能や、モデル施設への支援
- ・県の補助メニューに対する市町村の積極的な活用
- ・自助努力でできる改善と、行政の支援が必要な改善の整理

3 法人化の形態比較

論点⑧ 法人化の形態別メリット、デメリットの整理